

Dream Navigation

自分の夢に向かって成長していく、
郁文館グローバル高校の生徒たちをご紹介します。

目指すのは、豊富な海外経験を
伝えられる英語の教師。



グローバル高校1年生／川西麻友

高1

将来の夢は、英語の教師になることです。中学生の頃から、自分の言葉で英語の楽しさを伝えられる教師になりたいと思っていました。そのためには、自分がどれだけのモノを見て聞いて触れたか、豊富な経験値が必要だと考えていたんです。生徒全員が留学を経験できるグローバル高校へ入学を決めたのも、それが大きな理由でした。

中面へ

子どもたちの可能性を引き出す、
もっと自由な教育を。

ロンドン芸術大学
アート・デザイン専攻1年／末竹美夏子
グローバル高校▶卒業



卒業生

夢のきっかけは高校2年次の留学でした。そこには、社会や周囲のプレッシャーを気にせず、自分が本当にやりたいことを追求できる自由さがありました。その経験から私は、日本の「教育」に関わり、子どもや若者にもっと自由で一人ひとりの可能性を最大限引き出せる環境づくりがしたいと思ったんです。

中面へ

震災を経て見つけた、
地元 福島への貢献という夢。



グローバル高校3年生／吉田一成

高3

僕は福島県白河市から震災の影響で東京にやって来ました。その時はじめて、自分がどれだけ地元への思いが強かったかを知ったんです。同時に、学校でも塾でも、地方と都市の学習環境には大きな差があると感じました。その差を僕は埋めていきたい。ビジネスの視点から、地元である福島の学習環境に貢献したいと思っています。

中面へ

人々がもっと大切にしたい、
都市の未来を創造したい。

首都大学東京
都市教養学部2年／伊藤賢次郎
郁文館中学▶グローバル高校▶卒業



卒業生

高校2年の時、約1年間留学していたニュージーランドのクライストチャーチで震災があったんです。復興活動を手伝う中で、人々に愛される街の存在に感動しました。その時から、自分も未来の街づくりに関わりたいと思ったんです。日本ではまだ確立されていない職業ですが、だからこそやりがいがあると感じています。

中面へ

先生が、夢を叶える設計図が、生徒の目標を明確にする。 自分でやる気になるから、学力も伸びていく。



▶ 川西麻友【郁文館グローバル高等学校 1年】

目指すのは、豊富な海外経験を伝えられる英語の教師。



毎日の授業が、英語へのモチベーションを上げてくれる。

たとえばネイティブスピーカーの先生の授業では、授業の会話すべてが英語。質問したいけど、なんて言えばいいんだろう?と迷うこともありますが、そんな時はたとえ文法がめちゃくちゃでも、とにかく身振り手振りも加えて伝えるようにしています。自分の英語が通じると嬉しくて、もっと頑張ろうと思えるんです。

英語も、様々な国の言語も学んで視野を広げていきたい。

2年次はニュージーランドへ留学して、本場の生きた英語を学びたいです。そのために、好きな洋楽を聴いて気になる歌詞や単語の意味を自分で調べたりもしています。大学は、いまは東京外語大学の教育学部か英語学部を志望しています。英語だけでなく、他国の言語や文化も学ぶことで、自分の視野を広げていきたいですね。

Teacher's Voice

山之上先生／保健体育教諭



自立する力を養うことで、より実りある留学へ。

2年次の留学先では、自分で責任をもって行動できなければなりません。ですから、郁文館グローバル高等学校では1年次から英語力だけでなく、自立する力を養うために、生徒たちだけで考え、解決させる課題などに力を入れています。その中で、「失敗」という経験もしてほしいと思っています。失敗の原因を考えることで、何が至らなかったか自ら気づくことができる。それもまた、自立への大きな学びになると考えています。

夢を叶える設計図



▶ 吉田一成【郁文館グローバル高等学校 3年】

震災を経て見つけた、地元 福島への貢献という夢。



夢実現への第一歩を踏み出した、カナダ留学。

高校2年次のカナダ・キングストンへの留学中、地元白河市と交換留学のプログラムなどの姉妹都市関係を築けないかと考えました。帰国後すぐに、両市長と手紙などで連絡を取り、白河市の市長と面談も実現しました。もちろん、姉妹都市計画の実現は先の長い話です。でも、自分の夢への大きな第一歩を踏み出した貴重な体験でした。

昔の自分からは想像できなかった、海外進学への決意。

福島にいた頃は、この土地から絶対に出ないと思っていたんです。でもカナダへの留学や先生方の言葉によって自分の視野が広がり、海外の大学で学びたいと思うようになりました。志望校はアメリカのダートマス大学。昔の自分では考えられない決断ですね。とてもレベルの高い大学ですが、だからこそ、合格を目指します。

Teacher's Voice

ゲン先生／英語科教諭



生徒を尊敬しながら、多様な価値観を伝えていきたい。

郁文館グローバル高等学校では、日本人とネイティブ2人で協力しながら1つのクラスを担当します。私はネイティブだからこそ、生きた英語を伝えることはもちろん、海外の生活や文化など日本の中では気づかない、もう一つの価値観を直接伝えることができていると思っています。これからも、生徒を尊敬し、生徒と本音でぶつかり、生徒が国際社会で活躍できるよう、一人ひとりの成長を支えていきたいです。

夢を叶える設計図



▶ 卒業生 | 末竹美夏子【ロンドン芸術大学 アート・デザイン専攻1年】

子どもたちの可能性を引き出す、もっと自由な教育を。



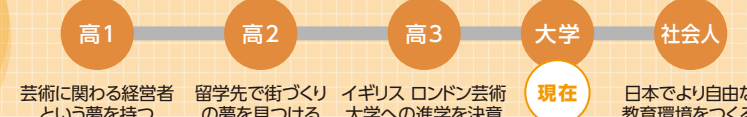
高3の夏、ロンドン芸術大学への進学を決意。

音楽や美術などの芸術は私の生活に欠かせないものでした。でも、高校2年次の留学中に専攻したアートの授業は今まで私が認識していたものとは全く違っていました。私に表現の自由を与えてくれ、今の自分が求めているものはコレだと感じました。そこで、放任的な校風が特徴的なイギリスのロンドン芸術大学に進むことに決めました。

本当に私がやりたいことを、先生は見えてくれていた。

海外旅行の経験もなかった私が、郁文館グローバル高校に入って1年次に英検準1級を、留学から帰国後には1級を取得できました。他の資格試験でも成績は良かったです。でも、先生は成績や大学の名前よりも、私がやりたいと思うことを一番に考えてくださいました。自分と向き合う時間を与えてくれたことが、何よりのサポートでした。

夢を叶える設計図



グローバル高等学校の特徴 “1年間の海外留学”



「英語で学ぶ」留学が、夢を実現する力を育む。

郁文館グローバル高等学校の生徒は、全員必ずニュージーランドまたはカナダの現地高校へ留学します。それぞれの国で、1校に1名を原則に、日本人と極力接することのない環境で学んでもらいます。その理由は、「英語を学ぶ」語学留学ではなく、「英語で学ぶ」留学を大切にしているためです。英語力だけでなく、精神的な自立を果たして夢を実現するための力を養っていく。それがこの留学のいちばんの目的なんです。

▶ 卒業生 | 伊藤賢次郎【首都大学東京 都市教養学部2年】

人々がもっと大切にしたい、都市の未来を創造したい。



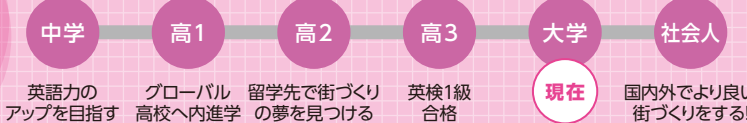
漠然とした夢に、進む道を示してくれた先生。

留学での体験を経て、すぐ先生に街づくりに貢献したい!と熱い思いを伝えました。本当に真剣に話を聞いてくれて、いま通っている大学の存在も先生が教えてくれたんです。僕の漠然とした考えを、一つの明確な道にしてくれました。それからは、勉強もやる気が出ましたね。自分の将来を想像するだけで、楽しくなっていました。

学びの集大成としての、英検1級合格。

高校3年のとき、担任の先生が英検1級の合格を目指さないかと言ったんです。郁文館グローバル高校での学びの“けじめ”になる。合格して、大学でやりたいことをやれって。先生は面接の練習にとことん付き合ってくれました。厳しかったけど、いまでも感謝してます。だからこそ、いま自分の夢にまっすぐ突き進んでいますから。

夢を叶える設計図



郁文館夢学園の特徴 “夢カウンセリング”



生徒との距離が近いからこそ、できるサポートがある。

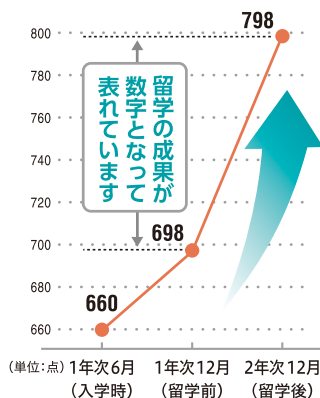
郁文館夢学園ではクラスの生徒全員と夢カウンセリングの時間を設けています。最初は身構えたり、自分のことをさらけ出せない子も当然います。でも、こちらが聞き役に徹すると、意外といろいろなことを本音で語ってくれる。教師が知らなかった生徒の新しい発見をすることも多いです。そういう時間をしっかり取ることで、生徒との距離が近くなる。だからこそ、その子に応じたアドバイスもサポートもできるのだと思っています。

TOEFL Junior・TOEFL iBTのスコア

郁文館グローバル高等学校の生徒は驚異的に英語力を伸ばしています。

TOEFL Junior

(郁文館グローバル高校 平均点)



TOEFL iBT

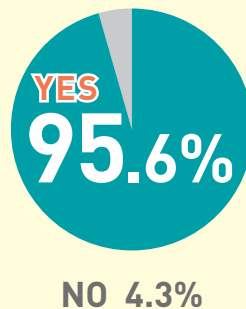
(郁文館グローバル高校 TOP4)



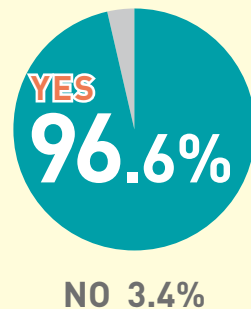
郁文館夢学園 満足度アンケート

「先生の熱意を感じた」「夢を見つけることができた」など、郁文館夢学園を卒業した生徒とその保護者の方からたくさんのうれしい声を聞くことができました。

Q 授業や行事・クラブ活動に満足していますか?



Q もう一度中学・高校に入学するならば郁文館を選びますか?



※2013年度 卒業生を対象にアンケート実施

Information

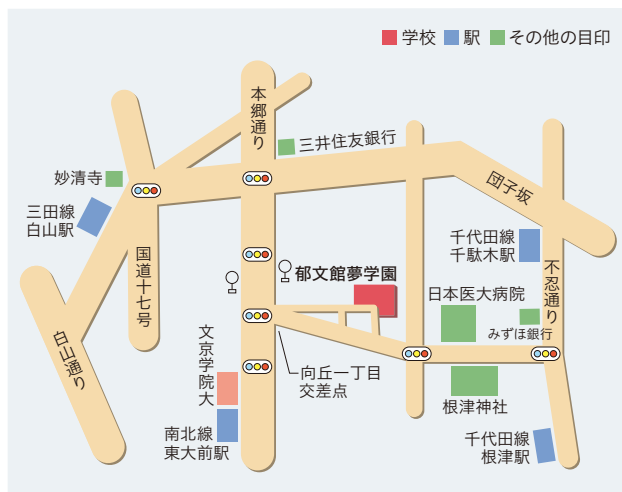
2014年度 学校説明会スケジュールは学校HPよりご確認ください。

郁文館夢学園 検索

郁文館夢学園の公式Facebookページを開設いたしました。



生徒が主体となり発足した郁文館夢学園広報メンバーが郁文館の歴史や季節便り、学校行事における生徒の様子など、ホームページだけでは伝えきれないタイムリーな情報をお伝えしていきます。



【交通のご案内】

- 東京メトロ南北線
東大前駅下車 徒歩5分
- 東京メトロ千代田線
根津駅下車 徒歩10分
千駄木駅下車 徒歩10分
- 都営三田線
白山駅下車 徒歩10分
- 都バス
東京駅丸の内北口(東43)、
駒込駅(茶51)、荒川土手(東43)、
お茶の水駅前(東43・茶51)より
向丘1丁目下車 徒歩3分

学校法人

郁文館夢学園

郁文館中学校

郁文館高等学校

郁文館グローバル高等学校

〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目19番1号
Tel 03-3828-2206(代) Fax 03-3828-1261
E-mail info@ikubunkan.ed.jp



郁文館のスクールガイドブックは、環境面の配慮からFSC森林認証紙を使用しています。また、ユニバーサルデザインの視点から読みやすさに配慮したフォントを使用しています。